1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 2 3 年度 (一社) 鳥取青年会議所

委員長 所信書

委員長 岡村 友彰

- 1 昨今のコロナウイルス感染症の感染拡大は収束を迎える処か拡大の一途をたどっておりま
- 2 す。日本全国民の生活環境も変化し様々な状況下の中で人と人が接触を極力避けて生活を
- 3 送っております。その中我々鳥取青年会議所でもメンバー同士が接触を避けるがゆえに、
- 4 会員同士の距離が離れつつあると考えられます。今の私たち委員長の急務の課題としてソ
- 5 ーシャルディスタンスの中、お互いの距離を縮めて心の距離を取り払う事であると私は考
- 6 えております。その課題を解決するためには各委員会同士のコミュニケーションを増やし
- 7 委員会と言う垣根を超えた関りが持てるよう心を一つにしていく事が重要だと考えます。
- 8 これからの活動は個々の力で作り出す未来では無く組織全体で作りだす未来を創造して行
- 9 動していかねばなりません。そして委員会メンバー全員の成長の場を提供していく義務が
- 10 あります。当委員会内でもメンバー同士常に他委員会の情報・状況をインプットしながら
- 11 それをアウトプットしていける場を創造していきます。
- 12 今目まぐるしく変わる時代の流れの中で時代に合わせ変らなければならない物、変えては
- 13 行けない物を若手メンバー共に創造し、そして時代の流れに沿った新しい組織への成長の
- 14 手助けを行いたいと考えております。組織が絶えず成長し続けることは自分自身もそして
- 15 メンバー全員も成長していくと考えております。組織が成長するのではなく組織と共に成
- 16 長することによって私がこの組織の卒業を迎えるころにはこの多様に変化する時代の中で
- 17 培った経験からどんな物事にも物応じず臨機応変にその時々の情勢や状況にも対応できる
- 18 姿を理想としています。